

令和7年度 事務事業マネジメントシート		段階： 令和6年度実施事業に係る事務事業評価					6442 子育て環境整備促進（ベビーファースト）事業				こども部		こども総務企画課	
1 事業概要		中事業番号		445							所属コード		221000	
政策体系		SDGs	広域事業	総戦略	セーフ	2025	2030	2040	2050	D X推進	手段		意図（目的）	
大綱（取組）	Ⅲ「学び育む子どもたちの未来」	4.2		3-1			○				【赤ちゃんニコニコステーション事業】授乳やおむつ替えのできる設備、キッズスペースのある施設を登録してステッカーを表示し、市ウェブサイトやチラシ等により利用可能な施設の情報を提供する。【ベビーファースト環境整備支援事業】おむつ替え等のできる設備を整備する民間事業者に対し、補助金を交付する。【ベビーファースト活動支援事業】市民団体等の子育て支援に係る自主的な取組に対し、補助金を交付する。【広報】新聞やフリーペーパーを活用し、市内外へ本市のベビーファースト活動をPRする。		【赤ちゃんニコニコステーション事業】乳幼児を抱える家庭が安心して外出できる環境をつくるとともに、地域や企業における子育てに関する理解を深める。【ベビーファースト環境整備・活動支援事業】市全体として地域ぐるみでベビーファースト運動を推進する。【広報】ベビーファースト活動の周知を図る。	
	1 人と人とがつながり、みんなで子どもたちを育むまち													

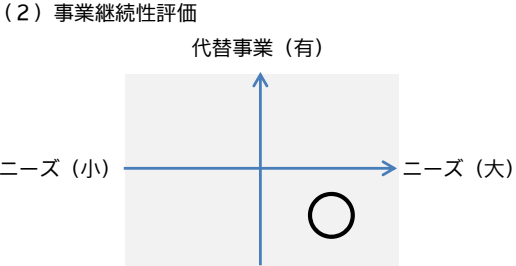
事業開始時周辺環境（背景）		現状周辺環境		今後周辺環境（予測）		住民意向分析	
【ウェルカム赤ちゃん事業】少子化が進む中、子ども達を生み育てなくなる郡山市を形成する必要がある。【赤ちゃんニコニコステーション事業】授乳やおむつ替えができる施設、キッズスペースがある施設を情報提供し、外出しやすくするなど、子育てしやすい環境づくりが求められている。【公共施設おむつ交換台設置事業】子育て世代が安心して公共施設を利用できる環境づくりが求められている。【広報】子育て支援マップ・ベビーファースト広報ポスターを作成した。		少子化は喫緊の課題であり、状況は大きく変化していない。子育てしやすい環境を整備することが重要である。公益社団法人日本青年会議所の「ベビーファースト運動」の趣旨に賛同し、令和4年7月25日に、郡山市は「ベビーファースト宣言」し、同運動へ参画した。		少子化が進むと予想されるが、ベビーファースト運動へ参画したことに伴い、子育て世帯への支援についての関心はさらに高くなることが予想されるため、今後も子育てしやすい環境づくりに努める必要がある。		【赤ちゃんニコニコステーション事業・ベビーファースト環境整備支援事業】子育てには周囲の理解も必要なことから、子育てしやすい環境づくりの推進が望まれる。【ベビーファースト活動支援事業】補助金活用事業参加者アンケートより、子育てに関する講座やイベントの開催のニーズが多くなっている。【広報】周囲の子育てに関する理解を深め、子育てしやすい環境づくりの推進が望まれる。	

2 事業進捗等（指標等推移）			まちづくり基本指針五次実施計画		まちづくり基本指針六次実施計画		まちづくり基本指針七次実施計画		まちづくり基本指針八次実施計画		次期実施計画		次期実施計画		まちづくり基本指針	
指標名	指標名	単位	2022年度（令和4年度）		2023年度（令和5年度）		2024年度（令和6年度）		2025年度（令和7年度）		2026年度（令和8年度）		2027年度		2028年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	計画	中間指標 2021年度	最終指標 2025年度
対象指標	（～R6）0歳児の人口／（R7～）未就学児数	人		1,921		1,833		1,639								
活動指標①	（～R6）記念品配付数／（R7～）広報誌、テロップ放送、SNS等による広報活動回数	個／回	2,427	2,042	2,427	2,004	2,430	1,719	5		5		5			
活動指標②	（～R6）登録施設数（公共施設）／（R7～）補助金活用団体数	施設／団体	115	123	115	130	115	131	16		16		16			
活動指標③	（～R6）登録施設数（民間施設）／（R7～）補助金活用事業参加者数	施設／人	50	42	60	50	55	56	240		240		240			
成果指標①	（～R6）出生数／（R7～）赤ちゃんニコニコステーション登録施設数（民間施設）	人／施設	2,400	1,947	2,400	1,907	2,400	1,697	62		69		76		-	62
成果指標②	（～R6）おむつ替え登録施設数（累計）／（R7～）補助金活用事業参加者の満足度	施設／％	165	165	175	180	185	186	60		60		60		-	60
成果指標③	（～R6）授乳室登録施設数（累計）／-	施設	50	38	60	40	50	67	-		-		-		-	-
単位コスト（総コストから算出）	赤ちゃんニコニコステーションに登録している1民間施設あたりのコスト（～R6人件費のみ、R7～総コストから算出）	千円		22		67		58	161		149		138			
単位コスト（所要一般財源から算出）	赤ちゃんニコニコステーションに登録している1民間施設あたりのコスト（～R6人件費のみ、R7～所要一般財源から算出）	千円		22		67		58	129		119		111			
事業費		千円		5,572		11,743		3,315	5,058		6,166		6,166			
人件費		千円		946		3,352		3,270	3,532		3,532		3,532			
歳出計（総事業費）		千円		6,518		15,095		6,585	8,590		9,698		9,698	0		
国・県支出金		千円				963		637	1,704		1,902		1,902			
市債		千円														
受益者負担金（使用料、負担金等）		千円														
その他		千円		3,026		7,203										
一般財源等		千円		3,492		6,929		5,948	6,886		7,796		7,796	0		
歳入計		千円		6,518		15,095		6,585	8,590		9,698		9,698	0		
		実計区分	評価結果	継続	拡充	拡充	継続	拡充		継続						

活動指標分析結果		成果指標分析結果		総事業費（事業費・人件費）分析結果	
【ウェルカム赤ちゃん事業】主に出生届提出時に記念品を配付している。出生数の減少に伴い、記念品配布数も減少した。【赤ちゃんニコニコステーション事業】市ウェブサイトやニコサポアプリでの情報提供と併せて、登録施設でのステッカーやポスターの掲示、チラシの配布を行い、登録施設数が増加した。【広報】新聞及び市内フリーペーパーに本市の子育て環境について掲載し、広くPRすることができた。		【ウェルカム赤ちゃん事業】0歳児の人口は令和7年1月1日現在、出生数は令和6年1月から令和6年12月までの郡山市住民基本台帳に登録された新生児の累計であり、記念品配付数は本市に出生届を提出した新生児（里帰り出産等を含む）に対して令和6年4月から令和7年3月まで配付した記念品であるため、記念品配付数と出生数は一致しない。【赤ちゃんニコニコステーション事業】民間事業者に対してベビーファースト環境整備補助事業の周知・営業を行い、新たな登録施設が増加した。また、授乳室を空き部屋利用や仕切りにより創出できる公共施設も登録施設としたことで、施設数が増加した。		【事業費】昨年度と比較して【公共施設おむつ交換台設置事業】の完了に伴い実施していないことや【ウェルカム赤ちゃん事業】の終了に向けて記念品の購入を行っていない等の理由により事業費が減少した。	
				【人件費】昨年度と比較し事業完了に伴う【公共施設おむつ交換台設置事業】や【ウェルカム赤ちゃん事業】の人件費が減少した。	

3 一次評価（部局内評価）

(1) 事業手法評価			
1 規模・方法の妥当性		3	
2 公平性		3	
3 効率性		4	
4 活動指標（活動達成度）		4	
5 成果指標（目的達成度）		4	



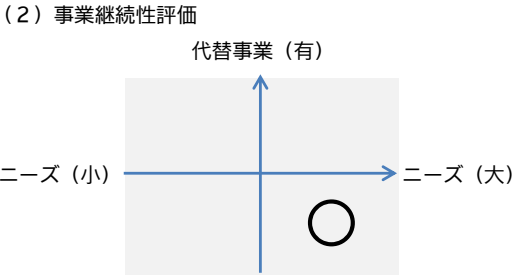
継続	一次評価コメント
【ウェルカム赤ちゃん事業】他の手段により子育て世帯等を支援するため、終了する。【赤ちゃんニコニコステーション事業】子育てしやすい環境づくりの推進に一定の成果があると認められるため、今後も継続して実施していく。【広報】子育てしやすい環境づくりの推進には、周囲の理解も必要であると考えられるため、より多くの市民が目にする媒体（新聞等）を用いた。今後も国の「こどもまんなか児童福祉週間」に合わせて実施する等、より効果的な広報を行う。【ベビーファースト支援事業】「ベビーファースト活動支援補助金」及び「ベビーファースト環境整備補助金」の交付を継続して行い、民間団体等の協力を得ながら、官民連携により地域ぐるみで子どもを育むまちの実現を推進する。	

5レス	カウンターレス	キャッシュレス	ペーパーレス	ファイルレス	ムーブレス（会議レス）

気候変動対応	D X（デジタル市役所）	部局間協奏
		○

4 二次評価

(1) 事業手法評価			
1 規模・方法の妥当性		3	
2 公平性		3	
3 効率性		4	
4 活動指標（活動達成度）		4	
5 成果指標（目的達成度）		4	



経常事業	二次評価コメント
令和6年度は、ウェルカム赤ちゃん事業として、前年度から引き続き、出生届提出時に記念品を配付した。なお、当内容については、令和7年度で終了予定である。また、ベビーファースト環境整備補助金を活用し授乳スペースやおむつ交換スペースなどを整備した事業者が、赤ちゃんニコニコステーション事業の登録施設となるなど、本事業により、官民連携による地域ぐるみでの子育て環境の整備が促進されているところである。公共施設におけるおむつ交換台設置が完了したことに加え、ベビーファースト運動については、本市のアクションプランに基づき、各所属において具体的な活動を実施していることから、今後はマネジメントサイクルによらず事業を実施する。	

(参考) 令和6年度カイゼンのための行動計画